#### 地域密着型金融の取組み状況について

株式会社 福岡中央銀行(頭取 末松 修)は、平成25年4月から平成26年3月における地域密着型金融の取組み状況について、別添のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先 総合企画部 星熊 TEL 092-751-4429

# 地域密着型金融の取組み状況について (平成25年4月~平成26年3月)

平成 26 年 7 月



取組み項目	具体的な取組み状況(平成25年4月~平成26年3月)		
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化			
(1) 外部機関との連携による創業・新事業支援の強化			
①商工会議所や福岡県信用保証協会等との連携	<ul> <li>商工会議所や福岡県信用保証協会等との連携を密にし、福岡県や福岡市等の各地方公共団体の制度資金を活用した創業・新規事業開拓支援を行っております。</li> <li>新規創業を目指すお客さまに対しては「新規創業資金」による融資取組みの他、中小企業新事業活動促進法に基づき経営革新計画を策定したお客さまに対しては「経営革新支援資金」による融資取組みを行う等、新分野への進出や経営の革新等、自ら頑張る中小企業に対し、その技術力・販売力や経営者の資質等を踏まえて新事業の価値を見極めることに努めながら、それらに適した資金供給の支援を行いました。</li> <li>また、当行は認定経営革新等支援金融機関として、創業・新規事業開拓を目指すお客様や小規模事業者等に対して、中小企業基盤整備機構の創業補助金制度(創業時に要する経費の一部を助成する事業。最高200万円)や小規模事業者活性化補助金制度(新商品・新サービスの開発等に要する経費の一部を補助する事業。最高200万円)を積極的に活用し、事業計画書策定のアドバイスや資金調達の支援等を行いました。</li> <li>【平成25年度の創業・新事業開拓支援融資の取扱実績】42件/154百万円 ※別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</li> <li>【平成25年度の補助金制度の活用実績】 創業補助金:37件/小規模事業者活性化補助金:9件 ※別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</li> </ul>		
(2) 経営問題解決策等(ソリューション)の提供 ①「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」による経営ノウハウの提供	<ul> <li>「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」は、経営ノウハウの提供や会員企業の発展、及び地域社会の発展を目的として、会員に対して経営情報の提供やビジネスマッチング等に取組んでいます。経営者・事業承継者および企業経営のノウハウを修得したいと考えている方々に、インターネットを活用して、日常の経営実務に役立ち、ビジネスチャンスに直結する様々な情報をタイムリーに提供しました。</li> <li>【平成25年度の具体的取組事項】</li> <li>①インターネットによる情報提供(15コンテンツに分けて提供)</li> <li>②リーダーズ・リポートの発行(FAXにて月1回の発行)</li> <li>③マネジメントレターの発行(電子メールにて週1回の発行)</li> <li>④経営リポートの発行(郵便にて月1回の発行)</li> <li>⑤をラーニング講座の配信(ネット上にて6講座の配信)</li> <li>⑥セミナーの動画配信(ネット上にて20種類以上の配信)</li> </ul>		

取組み項目	具体的な取組み状況(平成25年4月~平成26年3月)	
②「MUSBO元気塾」による次世代経営者の育成支援	<ul> <li>▶ 取引先の二代目、三代目などを中心とした次世代経営者や事業承継予定者および自ら起業された若手経営者の育成支援や企業間交流等を目的としてMUSBO元気塾を開催しております。</li> <li>【開催内容及び開催実績】</li> <li>各地域毎に開催し、当行からは役員、営業店長ならびに本部行員が参加し、(株)帝国データハンク福岡支店情報部部長による「倒産企業経営者に共通する10のポイント」をテーマとした基調講演や、当行提携先㈱タナへ、経営による「永続発展企業に向けて」をテーマとした勉強会を実施しました。あわせて、参加者の交流会も行いました。・平成25年8月8日 北九州地区(6カ店) 参加者(取引先)数・・・33名・平成25年8月9日 福岡市内・筑邦・筑後地区(33カ店) 参加者(取引先)数・・・144名</li> </ul>	
③『「食の魅力」発見プロジェクト2013』による販路拡大支援	<ul> <li>▶ 第二地方銀行協会加盟24行の共催により、食品製造などを営む企業と百貨店・外食チェーン・商社・食品メーカーなど全国の食品関連バイヤーとの地域を超えた食のビジネスマッチングを目的とした商談会を開催しました。</li> <li>【開催内容】</li> <li>・開催日 平成25年7月8日、9日</li> <li>・参加企業 112社(当行参加社は1社)</li> <li>・来場者数 839名</li> <li>・商談数 485商談</li> </ul> 当行からは1社が出展し、各社様々なバイヤーと商談を行いました。あわせて、出展企業と食品関連バイヤー間の事業交流、情報交換を目的とした「交流会」や出展企業向けの実践的な「食品マーケティングセミナー」を実施しました。	
④ 経営支援対象先の選定による経営改善支援・事業再生支援	▶ お客さまからのご相談やご要望に対しては真摯に対応し、お客さまの経営実態に応じた改善方策、再生方策等の提案に努め、必要に応じ外部専門家(税理士、中小企業診断士など)や外部機関(中小企業再生支援協議会、認定経営革新等支援機関など)とも連携を図りながら、それぞれのお客様に適した支援を行っております。その結果、平成25年4月から平成26年3月までに273先の経営支援を図り、うち7先(2.6%)がランクアップしました。 ※別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照	
⑤ 中小企業診断士等からの助言・提案の活用(第三者の知見の活用)による支援	<ul> <li>経営環境が悪化している取引先企業に対し、きめ細かに経営改善を支援するため、中小企業診断士等の外部専門家から助言・アドバイス等を受ける、第三者の知見の活用を提案し、経営改善計画書の策定及びフォローアップ等の支援に取組みました。</li> <li>【取組事例】</li> <li>A社は業暦23年の屋根工事を主とする建設業者で、ピーク時には6億円を超える売上高を計上していましたが、景気低迷時からの住宅新築工事の落ち込みに加え、近年の受注価格競争等により売上は半減し資金繰りは厳しい状況にありました。</li> <li>当社との接触・交渉を重ねる中で、当行が提携している中小企業診断士を紹介し、取引先、中小企業診断士及び当行の三者で経営改善について協議を重ね、中小企業再生支援協議会を活用した経営改善計画の策定に着手しました。</li> <li>経営改善計画の策定に当たっては、①品質を維持してのコスト削減、②得意とする屋根工事のノウハウを活かしたソーラパネル設置工事等の新分野への参入、③従業員への現場でのコスト意識の教育の徹底等の諸施策を盛り込み、その具体的内容を検討するとともに、資金繰り改善のための融資にも取組みました。現在当社は、計画に沿って事業を行う中で業況は改善方向に向かっており、当行も中小企業診断士と連携しながらモニタリングを行うとともに、当社への支援を継続しております。</li> </ul>	

	四组元百日 日休休秋四组元业(元代4日 亚代66年6日)				
取組み項目 具体的な取組み状況(平成25年4月~平成26年3月)					
2.	. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底				
(1) 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への取組					
	スコアリングモデルを活用した融資への取 組み	▶ 事業者の皆さまの事業発展のために、中小企業等向けビジネスローンとして、無担保・無保証人でのスコアリング融資商品「福中銀事業応援ローン」と小口の事業資金にスピーディな審査で対応する「福中銀スモールビジネスローン」の取扱いにより、地域の皆様の幅広い資金ニーズにお応えしました。			
		【平成25年度のスコアリングモデルを活用した融資の取扱実績】 22件/96百万円 別紙「2.個人保証·不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照			
	動産・債権譲渡担保融資への取組み	▶製造・建設・運輸業等の中小企業においてその主要資産である営業車両や機械設備を担保とすることで、不動産を持たないお取引先に対しても新たな資金提供手段としてニーズに応えていくということを目的に、トラック・バス・特殊自動車等を担保にした「福中銀トラック担保ローン」と工作機械・印刷機械・建設機械等を担保とした「福中銀動産担保ローン」の商品化を図っております。			
		▶ また、売掛債権担保融資にも取組み、お取引先の資金調達方法の選択肢の拡大に努めています。 【平成25年度の動産・債権譲渡担保融資の取扱実績】			
		4件 / 28百万円 別紙「2.個人保証·不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照			
	(2) 行内及び外部研修による目利き能力の向上	▶ 行内研修として、「財務分析研修」に18名、「審査トレーニー研修」に23名、「新規融資開拓実践研修」に41名、 合計82名が参加し、目利き能力の向上に努めました。			
		▶ 行外研修として、第二地方銀行協会主催の「目利き能力強化研修」に7名、「再生支援能力強化研修」に1名、「経営支援能力強化研修」に1名、合計9名を派遣し、目利き能力の向上に努めました。			

	取組み項目	具体的な取組み状況(平成25年4月~平成26年3月)	
3. 地域	或の情報集積を活用した持続可能な地域経	済への貢献	
(1	)地域活性化につながる多様なサービスの提供		
	取引先への営業情報やビジネスマッチン グの機会提供	▶「仲立ちボックス」制度による情報提供 当行では、お客様からの様々なご要望やご相談に応えるため、平成23年3月より情報共有システム「仲立ちボックス」制度を導入し、お客様に役立つ情報提供サービスの拡充に努めております。 「仲立ちボックス」とは、お客様からのご要望やご相談を行内WEBにて共有し、リアルタイムでの閲覧を可能とし、情報を持つ営業店や本部が書込みを行うことによって、お客様へ有益な情報提供を行えるシステムです。 導入以来、数多くの情報が収集されており、本部・支店一体となって情報のフィードバックに努め、お取引先への営業情報やビジネスマッチングの機会の提供を積極的に行っております。	
	各種ご相談への対応	<ul> <li>本部に設置している下記の各種相談センターで、お客さまからのご相談にお応えしました。 融資相談センター 企業や個人のお客さま、さらに今後、事業を始めようとお考えの方などのお借入れに関する相談や 公的機関への仲介、創業・新事業支援 お客さまサービスセンター お客さまからの経営・税務等の各種相談 事業承継、M&amp;A、ビジネスマッチング等の相談、支援 販路拡大を希望されるお客さまに対する支援 経営者クラブや各種セミナーへの参加お申込み等 保険・投信窓販センター 資産運用に関する相談</li> </ul>	
	「福中銀・FP保険プラザ」による、個人のお客さまのライフプランに沿ったアドバイス・提案の提供	<ul> <li>独立系FPが所属するFPアソシエイツ&amp;ファイナンシャルサービシズ株式会社と業務提携を行い、ライフプラン作成をはじめ、保険の見直しや資産運用等、様々なアドバイスや提案を行う「福中銀・FP保険プラザ」を本店1階のアトリウムに設置し、各種のご相談にお応えしました。当プラザの特色は、金融全般に関する知識がある当行行員と、お客さまのマネープランやライフプランを基にお客さまにふさわしい保険・金融商品の提案ができる提携先の社会保険労務士などの資格を保有するFP(ファイナンシャルプランナー)が、お互いの強みを活かしながら共同でアドバイス・提案の提供を行っていることであり、大変ご好評をいただいております。また、プライバシーに配慮した応接室の他、キッズコーナーや授乳室も設けており、小さなお子様や乳幼児と一緒でも安心してご相談いただけます。当プラザでは、まず、お客さまの現状やご要望を伺い、生涯におけるお金の収支や貯蓄残高の推移を表すライフプランを作成し、そのライフプランをベースに様々なライフイベントの実現に向けたアドバイスを行っており、その他に「住宅ローン休日相談」も受け付けております。</li> <li>また、社会貢献の一環として、小学生の親子を対象に夏休みを利用した「子供マネー教室」を平成25年8月に当プラザで開催しました。お子様方には、ボードゲームを通して買い物や貯金を行いおこづかいを管理していき、それぞれがおこづかいについて考えながら楽しく学んでいただきました。参加されたお客様からは「子どものお金の使い方が自分と似ていた」「子どもが堅実にお金を貯めていて驚いた」「お金について学ばせる機会ができてよかった」とご好評をいただきました。</li> </ul>	

取組み項目	具体的な取組み状況(平成25年4月~平成26年3月)		
次世代育成支援型住宅ローン及びエコ住宅ローンへの取組み	<ul> <li>●個人のお客さまを対象とした資産運用セミナーの他、コンサルティング機能の積極的な取組みの一環として、中小企業の皆様のお役に立つために、医療機関の関係者を対象とした2014年診療報酬改定セミナー等、各種のセミナーを開催し、当行とお取引のないお客さまにも多数参加いただきました。参加されたお客様からは「わかりやすかった」「新しい制度の内容なので大変参考になった」等、ご好評をいただきました。「平成25年度のセミナー開催内容」</li></ul>		
(2) 地域内行事への積極的な参加	▶ 博多祇園山笠、大牟田大蛇山まつり等各地域の祭りへの参加や博多どんた〈松囃子のお出迎え等、本店・支店ともに地域行事へ積極的に参加しております。		

#### 1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績

	項目		平成25年度実績	
			(平成25年4月~平成26年3月)	
		期初債務者数		5,761 先
経営改善支援への取組み(正常先を除く)		経営改善支援取組み先数		273 先
		経営改善支援取組み率	÷	4.7 %
	再生計画策定率 (正常先を除く)	再生計画策定先数		58 先
	丹王計画泉と学(正常光を除く)	再生計画策定率	÷	21.2 %
	ランクアップ率 (正常先を除く)	ランクアップ先数		7 先
	プラヴァック〜 (正常元を除く)	ランクアップ率	÷	2.6 %
심	剑光, 蛇毒光眼扩大探导, 冷宁, 结			42 件
后J	創業·新事業開拓支援融資実績 		154 百万円	
【補助金制度活用実績  -:::::::		創業補助金		37 件
		小規模事業者活性化補助金		9 件

#### 2.個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

項目	平成25年度実績	平成25年度期末残高
項 目 L	(平成25年4月~平成26年3月)	(平成26年3月末)
フリングエデリを活用した配答	18 件	194 件
スコアリングモデルを活用した融資	68 百万円	503 百万円
動産·債権譲渡担保融資	4 件	5 件
<u>新住,負性成</u> 反亞体險負	28 百万円	29 百万円
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資	0 件	2 件
別が出ない作及が行為が行うに同いてかに来、心を	0 百万円	8 百万円

- (注1)「スコアリングモデルを活用した融資」は担保・保証人を必要としない商品である「事業応援ローン」が主なものとなっております。
- (注2)「動産・債権譲渡担保融資」はトラック・機械等の動産及び売掛債権を担保とした融資が主なものとなっております。
- (注3)「財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資」はTKCとの連携による融資が主なものとなっております。